



ICT技術を活用した
総合スポーツゾーン整備を見学

県では、宇都宮市西川田地区内の栃木県総合運動公園と同公園に隣接する元競馬場等において『県民に愛され、県民が誇れる、県民総入スポーツの推進拠点』となる総合スポーツゾーン整備を進めており、平成32年にはハンガリー代表のオリンピックキャンプ地として、平成34年度には国体会場として利用される予定です。

今回の工業高校生向けの見学会では、総合スポーツゾーン整備の概要や、整備中の西駐車場予定地においてICT技術を活用した現場について説明しました。特に、希望する生徒にICT建機に実際に乗ってもらい、自動制御でバックホウやブルドーザーが運転される様子を体験してもらいました。



今回の見学会には、宇都宮工業高等学校の2年生41名と、引率の先生2名にご参加いただきました。

生徒の皆さんは、真剣な眼差しで説明を聞いており、質疑の時間には、予定時間を超えるほどのたくさんの質問がありました。生徒のみならず、皆さんの積極的な姿勢は、栃木県の建設の未来が明るいことを示しています！



栃木県の未来を背負う若者たちに期待!!!

平成30年度 栃木県職員採用情報

職種・採用予定人数が4月中旬に公表されます。採用第1次試験の試験区分における受付は、8月から。職員の試験は9月が予定されています。市町技術職員や、測量・設計会社にも募集が予定されています。

平成30年度 栃木県職員採用情報

未来の現場を支える女性たち

建設現場で以前はあまり見られなかった女性も、今や積極的に重機を扱おうとしてくれます。

元氣な男性たちだけではなく、積極的な女性たちも、これからの地域の担い手として活躍されることを期待しています!!!!



株式会社 菊池組
現場代理人 若杉 俊春 工事部長

総合スポーツゾーン整備室
整備推進担当
奈良場 雄一 主任

当社としてICT施工(情報化施工)の現場に初めて現場探りの状態に至るまで、現在ICT建機による施工の準備が整っています。施工の中でICT建機の導入が、不便さや向き合いながら施工を進めていく中で、問題点も発生していき、業者と力を合わせ、安全・発注者・担当者・協力業者と力を合わせ、無事故・無損傷・完了に向けて頑張ります。



先進技術の活用という事で、期待を胸に昨年から受注者と協議を重ねて参りました。

当初設計からの変更が多く、三次元の作成に至るまでのプロセスで大変苦労しましたが、現場施工が始まる前から施工効率が高く、思いのほか精度も良いことから、改めてICT施工の有効性を感じています。

ICT技術の有効性を把握し、活用することによって現場状況を把握し、早期に対策を立案できる状況を感じました。

お問合せ先

総合スポーツゾーン整備室 整備推進担当

TEL 028-623-2594

栃木県i-Construction推進県部会事務局(県庁技術管理課内)

TEL 028-623-2421



※栃木県i-Construction推進県部会のHPでは、i-Constructionの取組みについて紹介しています

とちアイコン



検索